

もっと身近な情報誌に！

# Link が新しくなりました

今月の Link の表紙、いつもと違いますか？読み進めると他のページにも先月までと変わった部分が見つかると思います。

市では「いなべ市広報戦略基本方針」に基づき、情報誌、ホームページ、テレビ、SNS など広報媒体の効果的な使用を推進しています。その中で、より市民に伝わる情報誌を目指し、今月リニューアルしました。



☎ 広報秘書課 ☎ 86-7740

## OLD これまでの Link

アンケート（下記参照）では、Link を「毎号読む」「ときどき読む」と回答した人が 8 割以上いました。また、内容、文字の大きさや文字量、ページ数など全体的に満足度が高い結果を得られました。しかし、次のような課題があることもわかりました。



### ご協力ありがとうございます 読者の意見を取り入れました

2018 年 2 月に実施した「平成 29 年度いなべ市の広報に関するアンケート調査」結果のほか、日ごろ読者から市に直接いただく意見も取り入れ、リニューアルに取り組みました。

平成 29 年度いなべ市の広報に関するアンケート調査



### 情報が見つかりにくい

アンケートで、情報の探しやすさについて、「探しにくい」「どちらともいえない」の回答が合わせて約 6 割ありました。「くらしの情報」「Pick Up!」のコーナーで、知りたい情報をすぐに見つけにくいと思っている人が多いと考えられます。

### 雰囲気がちっと古い…？

前回の Link のリニューアルは 2013 年 6 月号。6 年が経過しました。さまざまな雑誌、商品などのデザインが時代とともに変化していくように、Link も今とこれからの市民に愛されるよう変化する必要が出てきました。

### 若い世代が読んでいない

アンケートの回答者で 40 歳未満の人は全体の 3 割以下。若者の紙媒体離れが進んでいる社会的背景もあり、若い世代の読者が少ないことが推測されます。ホームページ、SNS での情報発信を強化すると同時に、若い世代にとっても魅力的な情報誌を目指すことが重要になります。



初代 (2003 年 12 月号～) 2 代目 (2006 年 4 月号～) 3 代目 (2007 年 4 月号～) 4 代目 (2013 年 6 月号～) 5 代目 (2020 年 1 月号～)

いくつ知ってるかな？

### 表紙の変遷

## NEW これからの Link

課題を解決するため、次のような工夫をしました。

### 「世代マーク」で情報がすぐ見つかる

「子ども・乳幼児」「高齢者」の 2 種類の対象世代マークを作成しました。PICK UP! とくらしの情報のコーナーで、視覚的に自分や家族に必要な情報をすぐに把握できます。（※マークは対象世代が明確な記事にのみつけています）

原則、各記事の見出しの右上にマークがあります

子ども・乳幼児関連記事の見出し

高齢者関連記事の見出し

### 各コーナーの題字を一新

「PICK UP!」「子育てインフォメーション」など各コーナーの題字デザインを新しいものに変更しました。



### 表紙の「Link」ロゴ作成に 高校生のアイデアを取り入れる

若い世代の志向をとらえるため、いなべ総合学園高等学校の生徒と協力して表紙の「Link」の題字を作成しました。（詳しくは P4～5）

豊かな自然＝葉と、いなべの特産品「お茶」をイメージ



お茶の葉は季節や熟成により色が変えることから、連続する時間、人と人・人と自然のつながりを表現

# いな総生徒が作成しました！

いなべ総合学園高等学校の有志の生徒が、架空のデザイン会社「いなベユースデザインルーム（かぶ）」のアートディレクターとして活動。市への提案形式で、表紙の「Link」ロゴを作成してもらいました。



5月

## 募集

「デザインの仕事に興味がある」「ビジネスの場を体験したい」などの希望がある生徒を公募。7人の生徒が集まりました。



デザイナーからロゴ作成のコツを聞く

6月

## ヒアリング

生徒はプロのデザイナーからデザインの基本を学んだのち、市から制作にあたって取り入れてほしい考え方を聞き取りました。市からは「いなべらしさを感じられる」「市の顔としてふさわしい」「老若男女に愛され、特に読者が少ない20～30代に訴求する」「長期利用を見越す」などの要望を伝えました。



手書きの設計図

7月

## ラフ作成

市からヒアリングした要望を実現するデザインのおおまかな設計図（ラフ）を作成。生徒それぞれ、手書きやグラフィックソフトで、数個～数十個の案を出しました。



実際の仕事のようなやりとり

9月

## 発注

案をもとに、デザイナーへ発注。デザインの意図、市の要望をどうラフに書き起こしたかなど、生徒自身の言葉でデザイナーへ伝えました。



ロゴの修正指示をする

## ロゴ確認 プレゼン準備

仕上がったロゴを確認し、デザイナーに修正指示。また、市にロゴの特長や意図をわかりやすく伝えるための資料（プレゼンテーションシート）を、パソコンを使って作成。



時間を計って練習

10月

## 練習 プレゼン

作成したプレゼンテーションシートを用いて、口頭で説明する練習をしました。

## 10月31日（木）プレゼン

市役所の会議室でプレゼンテーション。1人3分の持ち時間で発表し、質疑に回答する時間もありました。副市長と広報秘書課の職員が、審査をしました。



（左から）発表、審査員、YDRの皆さん



## 繁平亜由果さんの案を採用！



自信がなかったので、結果を聞いたときはびっくりしました。今まで授業でデザインをしたことはありましたが、最後まで自分で仕上げていました。今回、アートディレクターの仕事を体験し、いろいろな人と関わりがあり大変だなと感じました。表紙として使われるのが楽しみです。

（※繁平さんの案を最終調整し新ロゴとしました）

## 提案があったほかの案



## 別冊版「Link」にも注目

飲食関係の特集をした Link が別冊版として、シビックコア棟の「31 スタジオ」に置いてあります。この表紙のロゴに今回生徒が作成し、惜しくも本誌には採用とならなかったロゴを使用します。今後、情報誌以外への活用方法を検討していきます。



本誌とともに配置されている別冊版。今後表紙ロゴが変わります。

## アプリで読んでみよう

「カタログポケット」アプリを使い、Link をスマートフォンやタブレットで読めます。本誌を持ち歩かなくても外出先や空き時間に情報を確認できます。ぜひ、新しくなった Link を便利に楽しんでみてください。

Android



iOS



外国語翻訳や音声読み上げができるよ♪

